

## 令和5年度ごみ収集計画（案）

### 1 基本的な枠組み

別紙「令和5年度ごみ収集計画」（案）の「1 基本的な枠組みの表」のとおり、分別区分・収集回数・収集方法等については、令和4年度と同様であり、変更はありません。

### 2 年末年始の対応

令和5年12月31日（日）から令和6年1月3日（水）の収集休止により、生ごみの収集が休みとなるため、下記のとおり特別収集を実施します。

「燃やすごみ」と「生ごみ」

○月・水・金コース（月曜日が生ごみ、水曜日が燃やすごみの収集）

令和5年12月29日（金）と令和6年1月5日（金）の「生ごみ」の収集日に「燃やすごみ」も収集します。

○火・木・土コース（火曜日が生ごみ、木曜日が燃やすごみの収集）

令和6年1月4日（木）の「燃やすごみ」の収集日に「生ごみ」も収集します。

その他の「粗大ごみ」及び「寿・鳥越クリーンセンター」の対応は、令和4年度と同様であり、変更はありません。

## 令和5年度ごみ収集計画（案）

## 1 基本的な枠組み

分 別 区 分		収集回数等	収集方法	備 考
(1)生ごみ		週 2 回	ごみステーション	①ごみステーション収集は、12月31日～翌年1月3日以外は休まず実施。 年末年始の収集休止前後は特別収集を実施。  ②古着・古布のごみステーション収集は、1月～3月を休む。  ③枝葉・草のごみステーション収集と持込みは、1月・2月を休む。 山古志地域は、持込み指定日が祝日の場合は第4月曜日に。 小国・和島・与板・川口・栃尾地域は、持込み指定日が祝日の場合は休み。 寺泊地域は、持ち込み指定日が祝日の場合も実施する。
(2)燃やすごみ		週 1 回		
(3)燃やさないごみ		月 2 回		
(4)びん・缶・ペットボトル (川口地域はびん・缶とペットボトルの2袋に分別)		週 1 回		
(5)スプレー缶類・発火物・有害物 (スプレー缶・カセットボンベ・ライター・乾電池・水銀体温計・水銀温度計・蛍光管・LED電球) 小型充電式電池・電子たばこ・モバイルバッテリー		月 2 回		
(6)新聞・雑誌・チラシ、段ボール		月 2 回		
(7)古着・古布		月 2 回		
(8)プラスチック容器包装材		週 1 回		
(9) 枝葉・草	長岡地域	週 1 回	持込	
	中之島・越路・三島地域	月 2 回		
	山古志地域	第 3 月曜日 9:00～12:00		
	小国・和島・与板・川口地域	月曜日 7:00～9:30		
	寺泊地域	土曜日 9:00～11:30		
	栃尾地域	土・日曜日 9:00～12:00		
(10) 粗大ごみ(指定袋に入らないもの)		市が指定する日	戸別	受付及び収集は、土・日曜日・祝日と年末年始が休み。

## 2 年末年始の対応

- (1) 年末年始の期間：12月29日（金）～1月3日（水）  
 (2) 収集休止の期間：12月31日（日）～1月3日（水）  
 (3) 燃やすごみと生ごみの特別収集の実施
- 「月・水・金コース」（月・金が生ごみ収集、水が燃やすごみ収集）  
 月曜日の生ごみと水曜日の燃やすごみの収集が各1回休みのため、12月29日（金）と1月5日（金）の生ごみの収集日に、燃やすごみも収集する。
  - 「火・木・土コース」（火・土が生ごみ収集、木が燃やすごみ収集）  
 火曜日の生ごみ収集が1回休みのため、1月4日（木）の燃やすごみの収集日に、生ごみも収集する。
  - 燃やすごみと生ごみはそれぞれの指定袋に入れ、同時にごみステーションに出していただき、1台の車両が混載して収集する。

月日・曜日 区分	12/27	28	29	30	31	1/1	2	3	4	5	6	7
	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
生ごみ・燃やすごみ			特別収集		休 み				特別収集			
● 月・水・金コース	燃		生・燃		《未収集期間 6 日》					生・燃		
● 火・木・土コース		燃		生	《未収集期間 4 日》				生・燃		生	
生ごみ・燃やすごみ以外	通常のとおり収集				休 み				通常のとおり収集			

- (4) 粗大ごみの受付及び戸別収集は、年末年始の期間を休む。  
 (5) 寿・鳥越クリーンセンターへの直接持ち込みは、12月30日（土）の午前中まで受け入れ、同日正午から1月3日（水）まで休む。